

こんにちは
日本共産党です

国保保険証取り上げ 中学生以下は保険証発行へ

日本共産党流山市議団
高野 とも 7155-1683
いぬい紳一郎 7159-2773
小田桐たかし 7154-0878
徳増 記代子 7148-6871
市議団事務所
TEL/FAX 7157-6140

流山市は今年12月1日から、国保料滞納世帯の子どもについて、正規の保険証を渡すと発表しました。日本共産党が繰り返し求めてきたことが、また実現しました。

共産党が高まったこと 市の職員も認める

11月20日に開かれた議会代表者会議で、当局は「12月1日から、国民健康保険料を1年以上滞納している世帯で、世帯内に中学生以下の子どもがいる場合、お子さんの分に限り被保険者証を面談の上、交付していくこととした」と報告。厚生労働省通知（10月30日付）「被保険者資格証明書

の交付に際しての留意点について』を受けて、子育てしやすいまちづくりを一層推進するた

国会と連携して要求 厚労省を動かした

日本共産党は、「国民皆保険制度」の下で医療にかかれない状況を生み出すことは、命にかかわる重大問題だ



めと説明しました。流山市では11月4日現在、資格証明書を発行されている中学生以下の子どもが40世帯47人となっており、このすべてを市職員が訪問して正規の保険証交付について説明するとしています。

と、正規の保険証をすべての加入者に交付するよう一貫して求めてきました。

中でも、子どもたちの医療は保障すべきと9月議会でも追求。「制度の変更について、保健福祉部と協議して検討する」との答弁を引き出していました。国会質問でも取り上げ、厚生労働省がようやく全国調査を実施した結果、千葉県の子どもの資格証明書発行

流山市の12月議会は、12月4日から始まり、日本共産党市議団4名全員が、一般質問を行います。また、「消費税増税反対」「介護保険の負担軽減」など市民から寄せられた請願・陳情も審議されます。ぜひ傍聴にお出かけください。



（無保険状態）が全国で2番目に多いことが判明しました。短期保険証の交付」などを求めています。県内では、すでに船橋市、市川市、習志野市で同様の制度が導入されていますが、今回の厚生労働省の通知により改善を行った自治体は、県内に例がないと当局は説明しました。

厚労省の通知は、医療が必要な子どもがいる世帯などから一律に保険証を取り上げないように、「事前通知及び特別事情の把握の徹底」や「緊急的措置として

高齢者も含めて すべての人に保険証を

一方、保険証取り上げが法律に盛り込まれている後期高齢者医療制度について、厚労省は「同じ措置をとらない」としており、このままでは来年4月以降、保険証を取り上げられる高齢者が相次ぐ恐れがあります。

国民の医療を受ける権利を奪う保険証の取り上げは、子どものいる家庭だけでなく、すべての世帯で中止すべきです。